

テーマ	全経対策（Ⅵ）：決算振替仕訳・勘定の締切・特殊商品売買
-----	-----------------------------

2. 次の取引について仕訳を示しなさい。（2 級対策）

● 未着品売買

- (1) 仕入先八尾商店より商品 A の貨物代表証券 100,000 円、および商品 B の貨物代表証券 200,000 円を受け取り、代金は掛けとした。
- (2) 得意先花岡商店に、先に受け取った商品 A の貨物代表証券（原価：100,000 円）を 150,000 円で転売した。なお、未着品の売上原価を仕入勘定に振り替えた。
- (3) 本日、商品 B が到着したので、貨物代表証券と交換に商品を引き取った。なお、その際に引取費用 2,000 円を現金で支払った。

● 委託販売

- (4) 当社は楽音寺百貨店への販売委託のため、商品 C（原価 200,000 円、指値 300,000 円）を積送した。なお、この際の発送費用 5,000 円は現金で支払った。
- (5) 当社は楽音寺百貨店から、商品 C の販売委託について次の仕切精算書を受け取った。なお、積送品売上は受託者の売上高で計上するとともに、その都度販売した積送品の原価を仕入勘定に振り替える。

仕切精算書			(単位：円)
売上高			¥300,000
諸掛			
販売手数料	¥30,000		
保管料	5,000	35,000	
手取金			<u>¥265,000</u>

- (6) 楽音寺百貨店から、先の委託販売契約に基づく売上代金 265,000 円が当座預金口座に振り込まれた。

● 割賦販売

- (7) 当社は商品（原価 120,000 円）を 200,000 円で販売し、代金は 5 回の均等分割払い（1 回の回収額 40,000 円）で回収することとした。
- (8) 1 回目及び 2 回目の販売代金を現金で回収した。
- (9) 決算となった。